

No. 75SD

NEW サイディング用下穴錐

外壁サイディングを取付ける際、釘打ち込み用の下穴あけに最適です。



施工時の問題点

- ① サイディングの隅部分が**割れて**しまう
- ② 錐が、すぐに**磨耗**してしまう



**問題点を
すべて解消!**

材料の割れを防ぎ、釘打ちが容易に行えキレイに仕上がる

ポイント

1

鉄工ドリルより

高耐久。



約
3倍

サイディング用下穴錐 / 鉄工ドリル

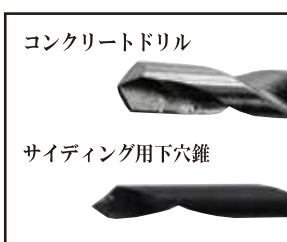
※データは当社テスト比
加工材・使用方法によって異なります

ポイント

2

コンクリートドリルより

位置決めカンタン。



コンクリートドリル

サイディング用下穴錐

コンクリートドリルに比べて、鋭利な先端形状
ドリルが加工材の上を滑らず、入りがスムーズ

ポイント

3

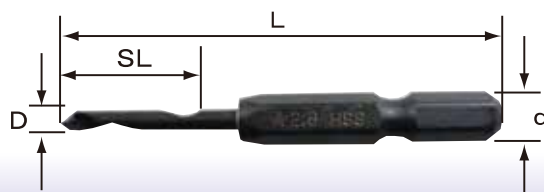
鉄工ドリル・
コンクリートドリルより

全長が短く、使い易い。



コンクリートドリル / サイディング用下穴錐

【実寸】材質=ハイス鋼 (HSS材)



サイズ=D 全長=L ネジ丈=SL 軸径=d

(単位:mm)

品番	サイズ	全長	ネジ丈	軸径	価格(税抜)	JAN
75SD-025	2.5	60	20	6.35 六角軸	700円	752872
75SD-028	2.8					752865
75SD-030	3.0					752889

【適応材】

- ・ 窯業系サイディング
- ・ 堅木・木・石膏ボード

窯業系サイディングの施工方法

窯業系サイディングの施工方法には、釘打ち工法と金具留め工法の2種類があります

① 釘打ち工法

サイディング板材をステンレス釘で外壁下地に固定する方法
多数のステンレス釘を打つため、特にエアーツールで外壁下地に直留めをする場合が多い

② 金具留め工法

サイディング板材に釘を打つことを出来る限り減らすため、ステンレス金具を外壁下地に釘やビスで固定し、そのステンレス金具にサイディング板材を引っ掛けて外壁を張る工法

外壁の最上段・開口部（窓・ドア等）周りには、必ずステンレス釘を打ち固定する
サイディング板材 15mm 以上には、「金具留め工法」が主に用いられる



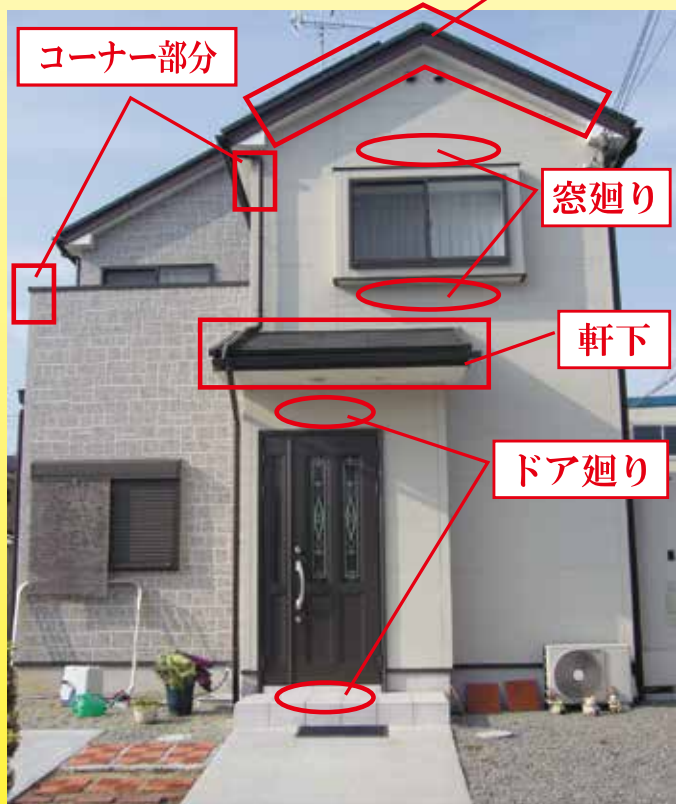
金具留め施工現場

下穴あけが必要

家のこんな場所で使用されています。

ハフ
破風・山部分
外壁サイディングの
貼り終わり部分

- ・破風・山部分・コーナー部分
- ・窓廻り・ドア廻り・軒下



■ ドア廻り



■ 窓廻り



■ コーナー部分



■ 屋根下（山部分）



販売店



製品動画は
こちらから



〒673-0444 兵庫県三木市別所町東這田 722-47 (三木工場公園内)
TEL (0794) 82-0200 FAX 0120-0794-83

URL <http://www.starinfo.com>

※本製品は品質向上のため、予告なく形状サイズ・包装・デザイン等を変更する場合があります

2015.06.04 改訂